



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 メディキット株式会社
 コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 景山 洋二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理部門担当 (氏名) 中島 崇
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3839-8870

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,294	7.0	1,081	0.8	1,102	0.1	537	20.4
2022年3月期第1四半期	4,946	3.7	1,072	11.8	1,103	10.6	675	39.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 612百万円 (12.1%) 2022年3月期第1四半期 696百万円 (50.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	32.04	
2022年3月期第1四半期	40.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	51,139	45,378	88.7
2022年3月期	51,057	45,772	89.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 45,378百万円 2022年3月期 45,772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		60.00	60.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,501	4.9	2,075	5.8	2,085	7.3	1,259	10.1	75.05
通期	21,079	4.7	4,201	5.0	4,250	6.6	2,799	6.5	166.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	18,880,000 株	2022年3月期	18,880,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,101,520 株	2022年3月期	2,101,520 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	16,778,480 株	2022年3月期1Q	16,805,280 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が3月に蔓延防止等重点措置が解除され、日常生活には一部制限が残るものの経済活動は回復の基調を見せ始めました。一方で、ロシアのウクライナ侵攻等による資源・原材料価格の高騰、急激な円安進行やインフレ圧力の強まりなどから景気の先行きが不透明な状況となっております。

当社グループの属する医療関連業界におきましては、ワクチン接種が進捗し新型コロナウイルス感染症への懸念が薄らいだことから、手術件数や検査件数に回復の動きが見られました。しかし、当第1四半期末頃から新たな変異株が蔓延する兆しが見られるなど、多くの医療機関で感染防止対策の継続と質の高い医療提供体制の確保に取り組まれました。

このような中で当社グループは、中期経営計画“NEXT300”を策定し、売上高300億円を目標としてスタートさせております。当社グループは、医療を通じて社会に貢献し、共感いただける企業を目指すことを経営理念として、品質の高い製品を医療現場に提供することを通じ、更なるビジネスの拡大への取り組みを進めております。

販売面におきましては、昨年上市しました静脈留置針「スーパーキャス7」と、人工透析用留置針「ハッピーキャスProFlex」の拡販と普及を図り、インターベンション類において既存製品の改良品を投入するなど販促活動に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,294百万円（前年同四半期比7.0%増）、営業利益1,081百万円（同0.8%増）、経常利益1,102百万円（同0.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益537百万円（同20.4%減）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、1,824百万円（前年同四半期比2.2%減）となりました。静脈留置針類におきましては、1,383百万円（同15.4%増）となりました。インターベンション類におきましては、2,084百万円（同10.9%増）となりました。

また、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末に比べ、81百万円増（0.2%増）の51,139百万円となりました。

流動資産は同1百万円増（0.0%増）の38,542百万円、固定資産は同79百万円増（0.6%増）の12,596百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、同51百万円減（0.5%減）の10,783百万円となりました。

無形固定資産は、同25百万円減（20.3%減）の100百万円となりました。

投資その他の資産は、同156百万円増（10.1%増）の1,712百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比475百万円増（9.0%増）の5,760百万円となりました。

流動負債は同467百万円増（10.6%増）の4,882百万円、固定負債は同7百万円増（0.9%増）の878百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比394百万円減（0.9%減）の45,378百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより、差引き利益剰余金が469百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は88.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきまして、ロシアのウクライナ侵攻の長期化、資源・原材料価格の高騰、急激な円安進行に伴うインフレ圧力の高まり、更に新型コロナウイルス感染拡大は、依然として収束時期を見通すことが難しく、今後の感染状況によって社会及び経済への影響が当面継続すると予想されます。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視し、医療現場での感染リスク低減に対するニーズに応え、人工透析類並びに静脈留置針類において安全機能を備えた針刺し防止機構付き留置針の拡販と普及を図ってまいります。また、インターベンション類におきましては、既存製品の改良品を投入し、新製品の開発・上市にも取り組んでまいります。

また、医療制度改革が進められる中、当社グループにおきましては、更なる効率化を進めるとともに、「創造・迅速・確実」をモットーに、より高品質の製品・サービスの提供に努めてまいります。

次期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に発表時のおりであり、現時点で見直しは行っておりません。

売上高21,079百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益4,201百万円（同5.0%減）、経常利益4,250百万円（同6.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,799百万円（同6.5%減）を計画しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,118,088	27,758,536
受取手形及び売掛金	5,004,407	5,118,471
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	1,506,991	1,642,820
仕掛品	1,450,174	1,474,535
原材料及び貯蔵品	669,669	693,125
その他	292,594	355,840
貸倒引当金	△501	△512
流動資産合計	38,541,423	38,542,819
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,629,000	3,600,039
機械装置及び運搬具(純額)	2,370,153	3,137,252
工具、器具及び備品(純額)	1,503,663	1,514,498
土地	2,413,809	2,413,809
建設仮勘定	918,039	117,616
有形固定資産合計	10,834,667	10,783,216
無形固定資産	126,630	100,983
投資その他の資産		
投資有価証券	927,705	1,045,823
保険積立金	65,222	65,222
繰延税金資産	419,674	465,172
その他	143,320	136,637
貸倒引当金	△750	△750
投資その他の資産合計	1,555,173	1,712,106
固定資産合計	12,516,470	12,596,306
資産合計	51,057,894	51,139,126

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,575,802	2,630,044
未払法人税等	604,515	442,648
賞与引当金	397,344	204,740
その他	837,158	1,605,161
流動負債合計	4,414,819	4,882,594
固定負債		
退職給付に係る負債	84,555	84,193
資産除去債務	17,073	18,026
その他	769,127	776,013
固定負債合計	870,757	878,233
負債合計	5,285,577	5,760,827
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	37,165,423	36,696,266
自己株式	△3,256,561	△3,256,561
株主資本合計	45,528,697	45,059,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,618	119,687
為替換算調整勘定	100,052	172,107
退職給付に係る調整累計額	35,949	26,962
その他の包括利益累計額合計	243,620	318,757
純資産合計	45,772,317	45,378,298
負債純資産合計	51,057,894	51,139,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,946,691	5,294,456
売上原価	2,928,184	3,161,564
売上総利益	2,018,506	2,132,892
販売費及び一般管理費	945,756	1,051,828
営業利益	1,072,750	1,081,063
営業外収益		
受取利息	592	685
受取配当金	6,933	7,216
受取地代家賃	11,407	10,632
為替差益	47	—
売電収入	5,453	6,764
その他	11,834	9,131
営業外収益合計	36,268	34,430
営業外費用		
支払利息	1,823	1,883
減価償却費	1,037	1,012
為替差損	—	7,420
売電費用	2,745	2,395
その他	375	369
営業外費用合計	5,982	13,081
経常利益	1,103,036	1,102,413
特別損失		
減損損失	55	—
固定資産除却損	402	0
特別損失合計	457	0
税金等調整前四半期純利益	1,102,578	1,102,413
法人税、住民税及び事業税	341,684	610,802
法人税等調整額	85,201	△45,941
法人税等合計	426,885	564,860
四半期純利益	675,692	537,552
親会社株主に帰属する四半期純利益	675,692	537,552

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	675,692	537,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,559	12,068
為替換算調整勘定	75,552	72,055
退職給付に係る調整額	△35,028	△8,987
その他の包括利益合計	20,964	75,136
四半期包括利益	696,657	612,689
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	696,657	612,689
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。